

# ドラッグストア店舗スタッフ向け受診勧奨ガイドラインを策定 医薬品登録販売者などでの積極的な活用呼びかけ

発行：(一社)日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

JACDS学術・調査研究委員会では、街の健康ハブステーションを目指すドラッグストアの機能強化と店舗スタッフの役割の向上を目的として、受診勧奨ガイドラインを策定いたしました。地域生活者からの相談応需と、医療機関への適切な受診を促すため、委員会参加企業による協議を重ねて、「JACDS版受診勧奨ガイドライン」としてとりまとめました。

本ガイドラインは学術・調査研究委員会の学術顧問で総合診療医／感染症医の岸田直樹氏に監修をいただき、医師・医療側の視点やドラッグストアにおける受診勧奨の意義、重要性、要望等を踏まえたものとなっています。

JACDSでは、本ガイドラインを会員企業に提供し、OTC医薬品の販売に携わり相談応需の機会も多い医薬品登録販売者をはじめとする店舗スタッフ教育の現場での活用を通じて、ドラッグストアの機能のさらなる充実を呼びかけてまいります。さらに、今後は会員企業からのフィードバックをもとにした本ガイドラインの対象範囲の拡張等、継続的に改訂を実施し内容の充実を図る予定です。

## ■受診勧奨ガイドラインの構成について

1. 相談応需から受診勧奨までの流れと受診勧奨の効果
2. ガイドラインの使い方、使用上の留意事項
3. 受診勧奨実証実験結果＜抜粋＞
4. 本ガイドラインで紹介するレッドフラッグサインについて
5. 症状別受診勧奨ガイドライン ※せき、鼻、下痢、腰痛の4症状を対象
6. 参考 応酬話法例、近隣医療機関一覧表ひながた参考書式、受診勧奨状例

## ■第22回 JAPAN ドラッグストアショーでの周知、アピールについて

1. 学術・調査研究委員会主催セミナーを開催

「セルフメディケーション推進と今後のドラッグストア・医薬品登録販売者の役割」

～ドラッグストアの役割と受診勧奨の課題と今後～

8月20日(土) 10:30～12:00 東京ビッグサイト 展示会場内 セミナールームにて

登壇者：厚生労働省医政局経済課 課長・セルフケア・セルフメディケーション推進室室長 安藤公一 氏

JACDS学術・調査研究委員会 学術顧問 総合診療医／感染症医 岸田直樹 氏

JACDS学術・調査研究委員会 委員

2. JACDS テーマブース内にて受診勧奨ガイドラインの詳細を展示

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本チェーンドラッグストア協会 事務局

サポートセンター

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階

TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569